

迎えて



津島市長
日比 一昭

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、市民の皆様からご信任をいただき、引き続き2期目の職務に就かせていただきました。5つの「つしま成長戦略」第2弾を掲げ、これを着実に実行し、地域の活力を向上させ、「子どもたちが、このまち津島で夢がかなえられる、まちづくり」を進めるため、市政運営に全力を尽くして取り組んでいます。

「子ども子育て応援都市、つしま」については、中学校卒業までの子ども医療費無料化、子育て世代包括支援センター事業の活動をさらに充実することにより、子育て世代を丸ごと応援する体制を強化してまいります。また、学校施設の長寿命化計画を策定し、子どもが学び育つ教育環境の整備を進めるとともに、学校施設を地域活動の拠点としても活用してまいります。

「防災・減災モデル都市、つしま」では、巨大地震による大規模な断水に備え、配水場から離れた地域への耐震性貯水槽の整備を計画的に進めています。また、災害時に地域で助け合うための仕組みづくりや被災時に備えて、県境を越えた自治体との関係づくりを進めてまいります。

「地域の特性を活かした交流都市、つしま」については、「尾張津島天王祭の車

楽舟行事」のユネスコ無形文化遺産登録を機に、祭りを核とした広域観光交流を進めるとともに、津島の魅力を広く発信してまいります。さらに、歴史的風致維持向上計画を策定し、歴史・文化のまちづくりに取り組んでまいります。

「地域経済が活性化される発展都市、つしま」では、企業誘致のさらなる推進のほか、起業環境の整備、津島駅西エリアの新生や駅を活かしたまちづくりに取り組んでまいります。また、昨年7月からは、「農地転用許可」に係る権限が移譲され、市の権限と責任において、地域の特性を活かし、地域に見合った土地活用に向け、市内全域の都市計画の見直しを、市民参加により進めてまいります。

「いつまでも健康で暮らす都市、つしま」では、市民病院の質の高い医療の提供と病院経営の安定化を図ってまいります。地域の中核病院として救急医療など専門性の高い医療を提供し、地域とつながり、安心・信頼の医療の提供に努めてまいります。昨年4月に、在宅医療介護連携支援センターが神守支所内に設置され、運営が開始されました。今後も、医療・介護予防・住まい・生活支援が一体的に提供される仕組みである地域包括ケアシステムの構築を進めてまいります。今後も市政運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。健康で幸せな年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

平成三十一年元旦



愛知県知事
大村 秀章

あけましておめでとうございます。

昨年は、2022年度のオープンを目指すジブリパークの基本デザインを発表し、夢の実現に大きく前進した年でした。また、2026年アジア競技大会の開催都市契約を締結し、開催に向けた準備が加速した年でもありました。

そして、2027年度のリニア開業に向け、大交流圏の拠点として、道路ネットワークの充実など、愛知のポテンシャルを一層高めてきた1年でした。

時代は今、グローバル化とデジタル化の大きなうねりの中にあります。そうした変革期においても、愛知は、日本の成長エンジンとして、我が国の発展をリードし続けていく存在でなければなりません。

今年も、次世代自動車や航空宇宙、ロボットを始め、ICTやAIなどのデジタル分野まで、幅広く産業集積を進めるとともに、スタートアップ支援に戦略的に取り組むことで、世

界一の産業の革新・創造拠点を目指してまいります。

また、9月に開業する愛知県国際展示場を核とした国際観光都市の実現に取り組むとともに、幅広い分野でグローバル化を進め、愛知のプレゼンスをより一層高めてまいります。

そして、社会インフラの整備、農林水産業の振興、女性の活躍、医療福祉、教育・人づくり、環境防災、東三河地域の振興にも力を注いでまいります。

今年も、全国植樹祭やあいちトリエンナーレ、ラグビーワールドカップ、技能五輪全国大会・全国アビリンピック、G20外務大臣会合を開催します。しっかりと準備を進め、大いに盛り上げてまいります。

引き続き、「日本一元気な愛知」の実現に全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成三十一年元旦

新春を



津島市議会議長
垣見 信夫

新年明けましておめでとございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。日ごろより本市議会に對しまして温かいご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、現在の我が国を取り巻く環境は、緩やかな景気回復が続いていると言われておりますものの、地方におきましては、まだまだ、厳しい社会経済状況であり、また、人口減少による少子化問題、地球温暖化による深刻な環境問題など多くの課題を抱えております。

このような状況下で新年を迎え、市民の皆様の声を真摯に受け止め、安心して心豊かに暮らせる津島市の実現を目指してまいります。

そのためには、小中学校の環境整備、公共施設の適正化や市民病院の経営健全化など多くの課題に對しまして、市民の皆様との一歩を見極めながら行政と議論を重ね、ともに創意工夫と英知を集結して課題解決に努力してまいらなければならぬと決意を新たにしております。

昨年4月の市長選挙では、日比市長が「つしま成長戦略」第2弾を掲げ再選を

されました。今年4月には、市議会議員の一般選挙が行われます。この一般選挙から議員定数は、2人減の18人となり、これまで以上に皆様の多様な意見を市政に適切に反映させる責務を担うこととなりますことから、議員一人ひとりが研鑽に努め、資質の向上を図ることはもとより、市議会が皆様のより身近な存在でなければならぬと存じます。

市議会といたしましては、インターネットでの議会録画中継や、議会広報紙「議会だより」の発行、また、市民の皆様と意見を交換する場としての議会報告会を開催しており、今後におきましても、より開かれた議会を目指してまいります。

わたしたちの任期は4カ月を残すのみとなりましたが、本年も全議員が一丸となり、市勢の伸展に尽くしてまいりますので、さらなるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、本年が市民の皆様にとりまして、健康で幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

平成三十一年元旦



愛知県議会議員
中野 治美

新年あけましておめでとございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平成もあと四カ月となりました。平成は「国の内外にも天地にも平和が達成される」という趣旨が込められた元号です。

しかし、平成を振り返りますと、東日本大震災や阪神淡路大震災を始めとする巨大地震や、各地で発生した集中豪雨等、自然災害が印象に残ります。南海トラフ地震の発生が危惧される現在、私は「皆様のかけがえない命と暮らしを守る」という強い思いで取り組んでいます。日光川については、地震対策工事や舗装をすることで強固な堤防にする工事を進めています。

また、犯罪のない安心して暮らせる地域の要である津島警察署は、災害発生時には被災者救出等の活動拠点ともなります。老朽化と手狭のため建て替えを進めており、二〇二二年の完成予定です。しばらくご迷惑をおかけいたしますが、ご理解と

ご協力をお願いいたします。

一方で、平成はグローバルズムを加速させた時代でもあります。インターネット等の急激な発達により、情報・ヒト・モノ・カネが国境を越えて世界を行き来しています。

来年夏には東京オリンピックパラリンピック、二〇二六年にはアジア競技大会が愛知県と名古屋で開催され、二〇二七年にはリニア中央新幹線東京-名古屋間が開業する予定です。リニアインパクトを最大限生かすため、東海北陸自動車道の南伸（一宮西-港道路）の早期実現を目指し、国との調整に努力をしています。

私たちを取り巻く環境は急激に変化してきました。それでも、人と人とのつながりを大切にしながら誰もがそれぞれのステージで活躍できる温かい地域社会をつくることで、人生一〇〇年時代を心豊かに生活していくことができる地域づくりを目指して取り組んでまいります。

五月からは新しい元号です。

本年が皆様にとりまして素晴らしい年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

平成三十一年元旦